

1 街路樹再生の基本理念

戦後の復興への象徴として市民の手によって始まった豊橋の街路樹は、人々の緑を大切に思う気持ちを育み、時代とともに姿を変えながら、まちの発展とともに歩んできました。

市民の生活に満足感を与える、この貴重な街路樹とこれからもともに歩むために以下の視点をもって、街路樹のあり方を見直していきます。

- ・日々のくらしに調和する街路樹に再生するため、**管理の質を向上**させていきます。
- ・街路樹に対する**親しみや愛着**を抱けるように、市民が**楽しみながら街路樹に関わる仕組み**をつくります。
- ・**将来へつないでいく**ため、**地域力あふれるシンボル並木**をつくり、まちの魅力を高めていきます。

このような考え方で取り組む街路樹再生の基本理念を

「身近で愛される街路樹を未来の子どもたちへ」

とし、本市の街路樹が抱える様々な課題を解決し、本来の街路樹の姿を取り戻し、未来に引き継ぐため「みどりのまち豊橋」としてふさわしい街路樹づくりに取り組んでいきます。



図 3-1 指針による理想のイメージ

2 基本理念と方針の体系

基本理念に基づき、より多くの市民が街路樹を身近に感じ、自ら積極的に街路樹に関わり、地域の想いを反映させた協働活動を推進させるような「街路樹の魅力向上」や、地域や路線に応じた管理による、くらしと道路空間のバランスが適正で、安全に配慮された「街路樹の健全な育成」の取組みを進めていきます。

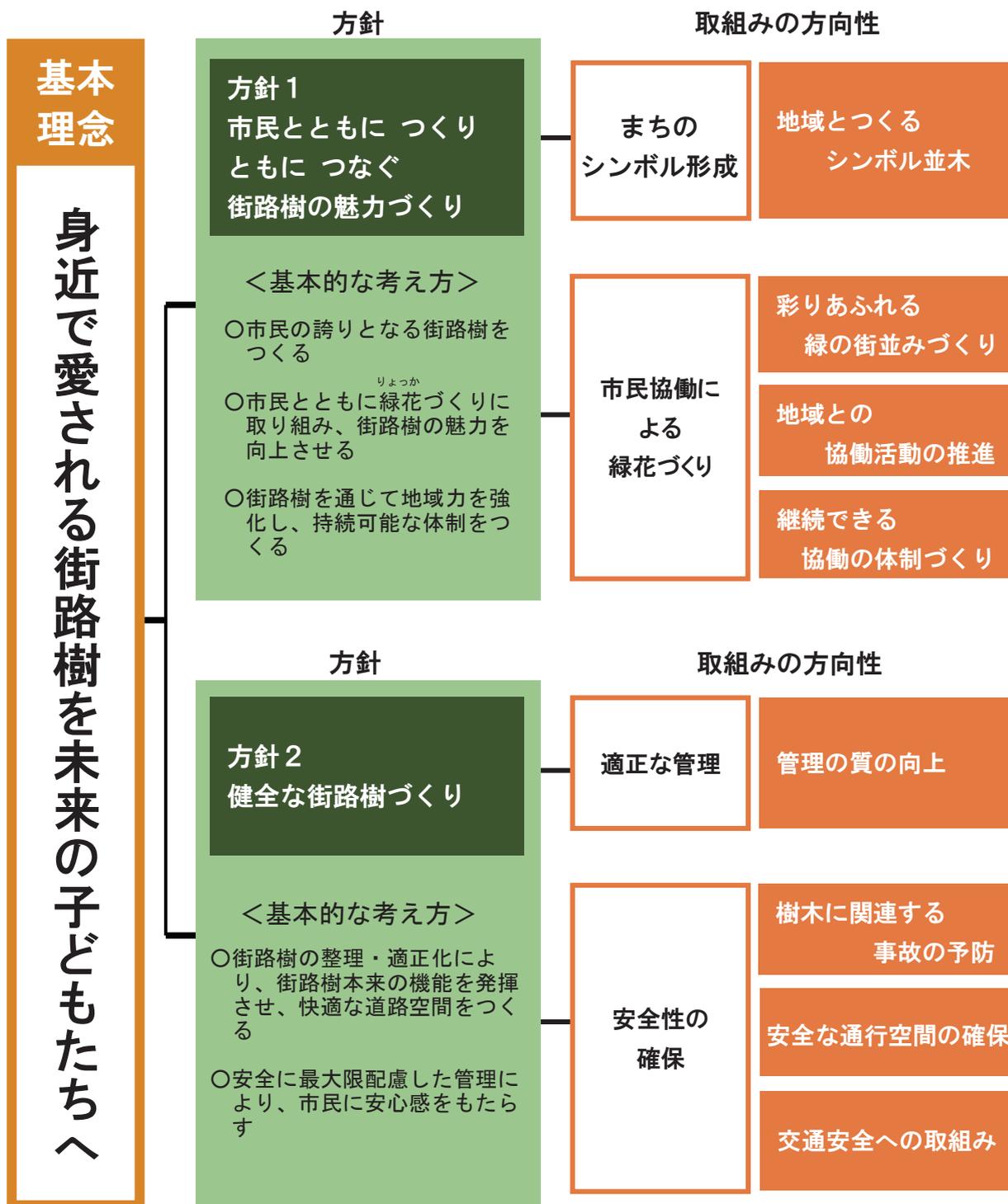


図 3-2 基本理念と方針の体系